仕　様

項目 ＼ 品番		DL-MD40
給水方式		水道直結給水式
定格	電源	交流 100 V 50-60 Hz
	ワイヤレスリモコン	直流 3 V（単3形乾電池 2個）
	ひとセンサー	直流 3 V（単4形乾電池 2個）
	消費電力	458 W（本体：411 W　便座：47 W）
区分※1		貯湯式
年間消費電力量※2		164 kWh/年（220 kWh/年）
暖房便座	標準表面温度	「切」室温、3段階切り換え「低」約32 ℃／「中」約36 ℃／「高」約40 ℃
	安全装置	温度ヒューズ
脱臭装置	脱臭剤	触媒脱臭
	風量	0.1 m³/分
洗浄装置	最大流量	おしり洗浄：1.0 L／分　　ビデ洗浄：0.8 L／分
	流量調節	5段階
	標準温水温度	「切」水温、3段階切り換え「低」約37 ℃／「中」約38.5 ℃／「高」約40 ℃
	貯湯量	0.85 L
	安全装置	温度ヒューズ・温度過昇防止装置・逆流防止装置
その他の安全装置		漏電検知機能・着座センサー
使用温度範囲		0～40 ℃（給水温度）　0～35 ℃（周囲温度）
使用水圧範囲※3		49～735 kPa ｛0.5～7.5 kgf／cm²｝
標準寸法（幅×高さ×奥行）		47 cm×18 cm×53 cm
標準質量		4.4 kg

※1：省エネ法（2012年度基準）の区分
※2：年間消費電力量は4人家族（男性2人・女性2人）で使用の場合。〔室温:5 ℃（冬季）・15 ℃（春秋季）・28 ℃（夏季）、水温:15 ℃〕
おしり洗浄使用1日4回、ビデ洗浄使用1日8回、男性小用1日4回で省エネ法（2012年度基準）の測定方法に準拠し、標準品を測定して計算しました。（　）内は8時間切設定による節電を使用しない場合の年間消費電力量です。
※3：使用水圧範囲が147 kPa以下では水勢調節幅が狭くなります。

抗菌樹脂を使用した部分

便座（表面）
- 試験機関…（財）日本紡績検査協会
- 試験方法…フィルム密着法　JIS Z 2801
- 抗菌方法…抗菌剤（銀ゼオライト）を樹脂に練り込み
- 試験結果…（抗菌活性値）
  24時間後99 %抑制
  上記試験は2種類のみの菌で実施

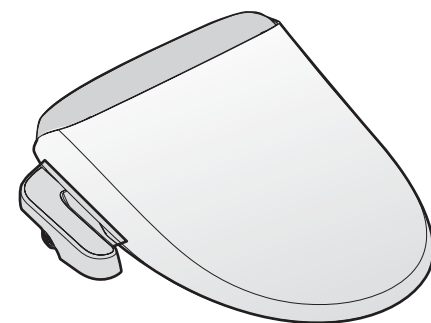
愛情点検　長年ご使用の温水洗浄便座の点検を！

こんな症状はありませんか
- 水漏れする。（配管接続部、本体内部）
- 本体や便座にひびや割れが入っている。
- 異常な音やこげ臭いにおいがする。
- 電源コードを動かすと通電したり、しなかったりする。
- 電源プラグや電源コードが異常に熱い。
- 本体や操作部が異常に熱い。
- その他の異常や故障がある。

ご使用中止

事故防止のため、コンセントから電源プラグを抜き止水栓を閉めて、必ず販売店に点検をご依頼ください。

パナソニック株式会社　トワレ・ヒーティングビジネスユニット
〒525-8555 滋賀県草津市野路東2丁目3番1-2号

DL940A-QRCP3
CS0310-3100

取扱説明書
温水洗浄便座 家庭用

品 番　DL-MD40

保証書別添付　設置工事説明書別添付

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- ご使用前に**「安全上のご注意」（2～5ページ）を、必ずお読みください。**
- 保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、取扱説明書と設置工事説明書とともに大切に保管してください。

パナソニックの会員サイト「CLUB Panasonic」で「ご愛用者登録」をしてください

裏表紙をご覧ください

ページ

安全上のご注意（必ずお守りください）

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■ 誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

⚠警告	「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。	⚠注意	「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■ お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。（次は図記号の例です）

してはいけない内容です。

実行しなければならない内容です。

気をつけていただく内容です。

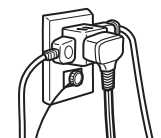
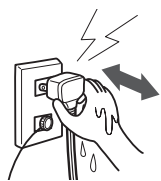
⚠警告

電源プラグやコードは正しく使う

（火災や感電の原因となります）

- 電源プラグは根元まで確実に差し込む
- 電源プラグを抜くときは、コードを持たずに必ず電源プラグを持って抜く
- 電源プラグのほこりなどは定期的にとる

- 電源コード・電源プラグを傷つけたり、加工したり、高温部に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重い物を載せたり、束ねたりしない
  →コードやプラグの修理は、販売店にご相談ください。
- ぬれた手で、電源プラグの抜き差しはしない

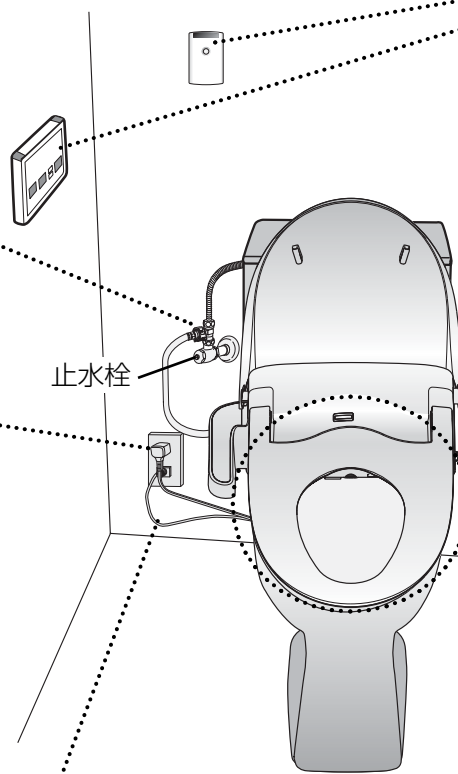
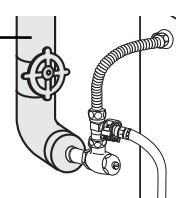
- コンセントや配線器具の定格を超える使いかたや交流100 V以外で使用しない

本体、本体裏面や電源プラグに水や洗剤などをかけない

（感電やショートして火災の原因となります）

水ぬれ禁止

上水道以外には接続しない

工業用水
井戸水など

（ぼうこう炎や皮膚の炎症などを起こす原因となります）

アース工事を確認する

［アース線接続の一例］

アース線接続

（アース工事がされていないとピリピリしたり漏電のときに感電する原因となります）
→アース工事を販売店にご依頼ください。
（アース工事費は、本体価格に含まれていません）

⚠警告

バスルーム内など湿気の多い場所には設置しない

水場使用禁止

（火災や感電の原因となります）

改造はしない また修理技術者以外の人が、分解したり修理をしない

分解禁止

（感電や発火したり、異常作動してけがの原因となります）
→修理は販売店にご相談ください。

電池は誤った使い方をしない

- 乾電池は充電しない
- 加熱・分解したり、水などの液体や火の中へ入れたりしない
- ⊕ と ⊖ を針金などで接続しない
- 金属製のネックレスやヘアピンなどと一緒に保管しない
- ⊕ と ⊖ を逆に入れない
- 新・旧電池や違う種類の電池を一緒に使わない
- 被覆のはがれた電池は使わない
- 乾電池の代用として充電式電池を使わない
- 乳幼児の手の届くところに置かない

（取り扱いを誤ると、液漏れ・発熱・発火・破裂などを起こし、火災や周囲汚損の原因となります）

- 電池には安全のために被覆をかぶせています。これをはがすと感電やショートして火災の原因となりますので、絶対にはがさないでください。

使い切った電池は、すぐにリモコンから取り出す

（そのまま機器の中に放置すると、電池の液漏れや、発熱・破裂の原因となります）

電池の液がもれたときは、素手で液をさわらず、以下の処置をする

- 液が目に入ったときは、失明のおそれがあります。目をこすらずに、すぐにきれいな水で洗ったあと、医師にご相談ください。
- 液が身体や衣服に付いたときは、皮膚の炎症やけがの原因となるので、きれいな水で十分に洗い流したあと、医師にご相談ください。

次のような方が使用するときは、便座の温度調節を「低」または「切」にする

お子様、お年寄り、皮膚の弱い方、皮膚感覚が弱い方、自分で温度調節できない方、眠気を誘う薬（睡眠薬・風邪薬など）を服用された方、深酒、疲労の激しい方

（長時間、皮膚の同じ場所が便座に触れると、低温やけどの原因となります）

異常・故障時には直ちに使用を中止し、電源プラグを抜き、止水栓を閉める

（発煙・発火、感電のおそれがあります）

異常・故障例
- 本体や便座にひびや割れが入っている
- 異常な音やこげ臭いにおいがする
- 電源コードを動かすと通電したり、しなかったりする
- 電源プラグや電源コードが異常に熱い
- 本体や操作部が異常に熱い

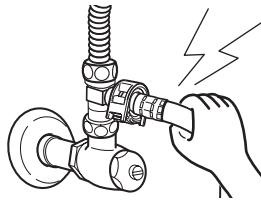
すぐに販売店へ点検・修理を依頼してください。

安全上のご注意（必ずお守りください）

⚠注意

水漏れのおそれ

本体脱着時などに給水ホースに力を加えない

（分岐金具のナットやクイックファスナーがゆるんで水漏れの原因となります）

水道水フィルター（水抜き栓）を外すときは、必ず止水栓を閉める

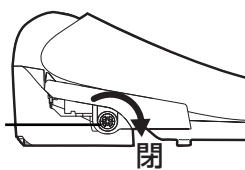
（止水栓を閉めないと、水漏れの原因となります）

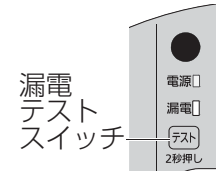
凍結予防をする【20・21ページ】

（凍結すると、配管や本体内部が破損して水漏れの原因となります）

→水抜きなど、凍結予防をしてください。

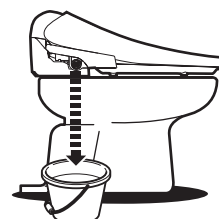
いったん、外した水道水フィルター（水抜き栓）はしっかり閉める

（しっかり閉めないと、水漏れの原因となります）

漏電検知の作動を確認する【24ページ】

（故障のまま使用すると、漏電のときに感電する原因となります）

→故障の場合は販売店にご相談ください。

止水栓

長期間使用しないときは本体の水を抜く【20・21ページ】

（水が腐敗して皮膚の炎症などの原因となります）

→電源プラグを抜いてから水抜きをしてください。

持ち運ぶときは、必ず本体を持つ

（便座・便ふたを持つと本体から外れ、けがをする原因となります）

開口部などから針金など金属を入れない

（感電の原因となります）

けがのおそれ

便ふたに寄りかからない

（便ふたが割れて転倒したり、けがをする原因となります）

乗ったり衝撃を加えたりしない

（転倒したり、割れてけがをする原因となります）

本体操作部に乗らない、手をついて座ったり、立ち上がったりしない

（転倒したり、けがの原因となります）

便ふた・便座開閉時に、指などをはさまないよう注意する

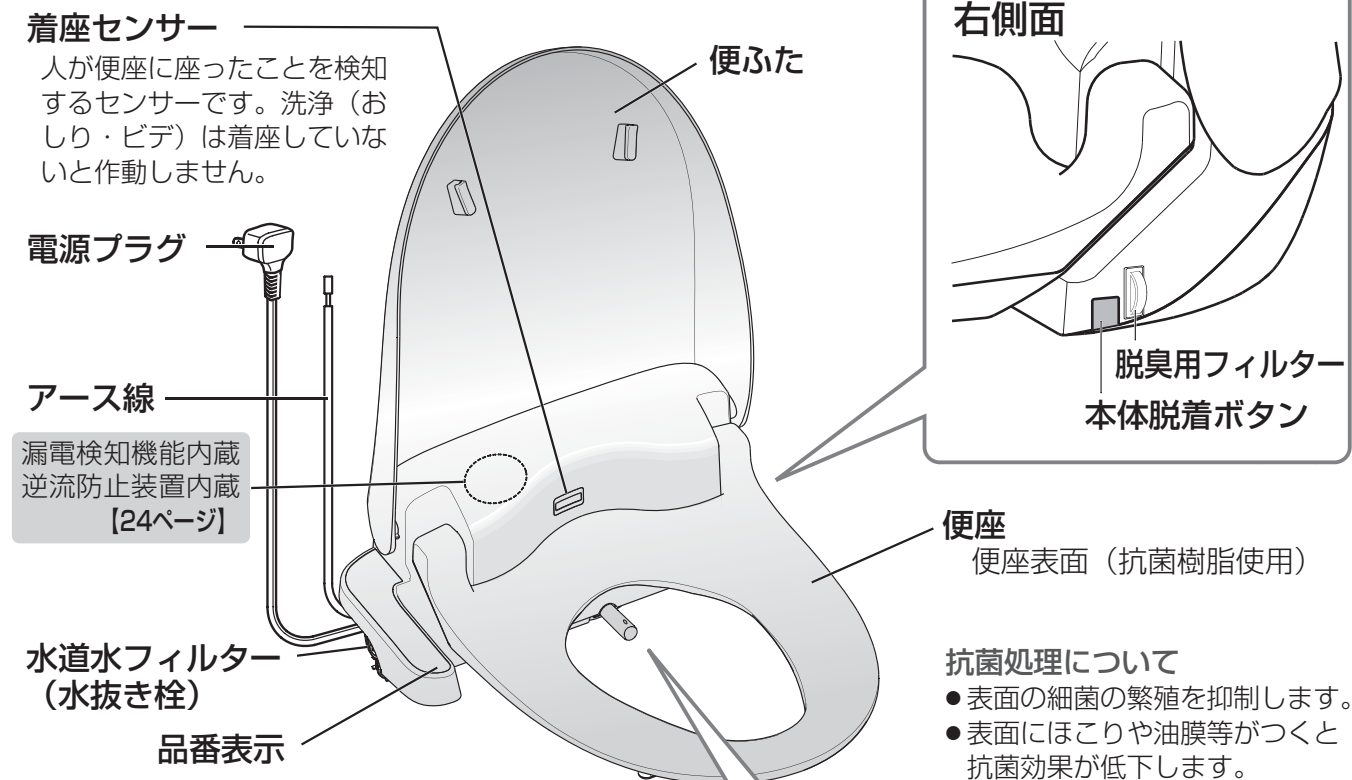
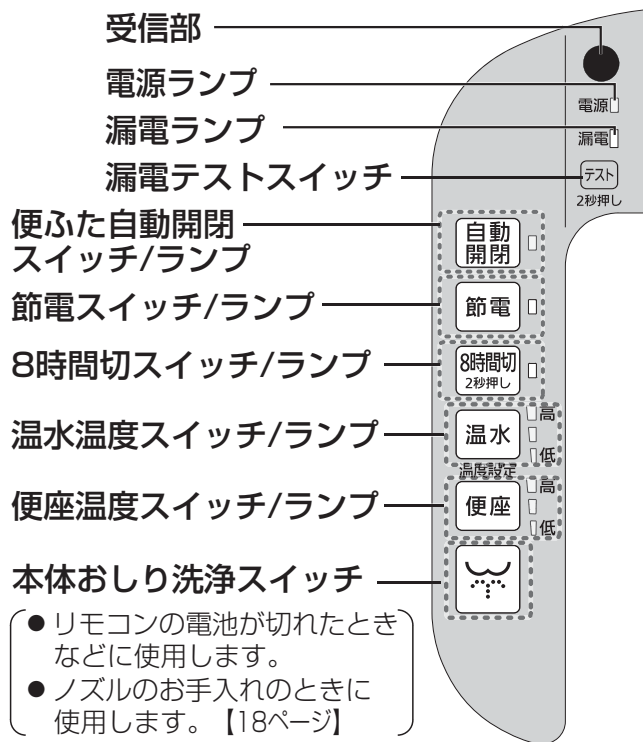
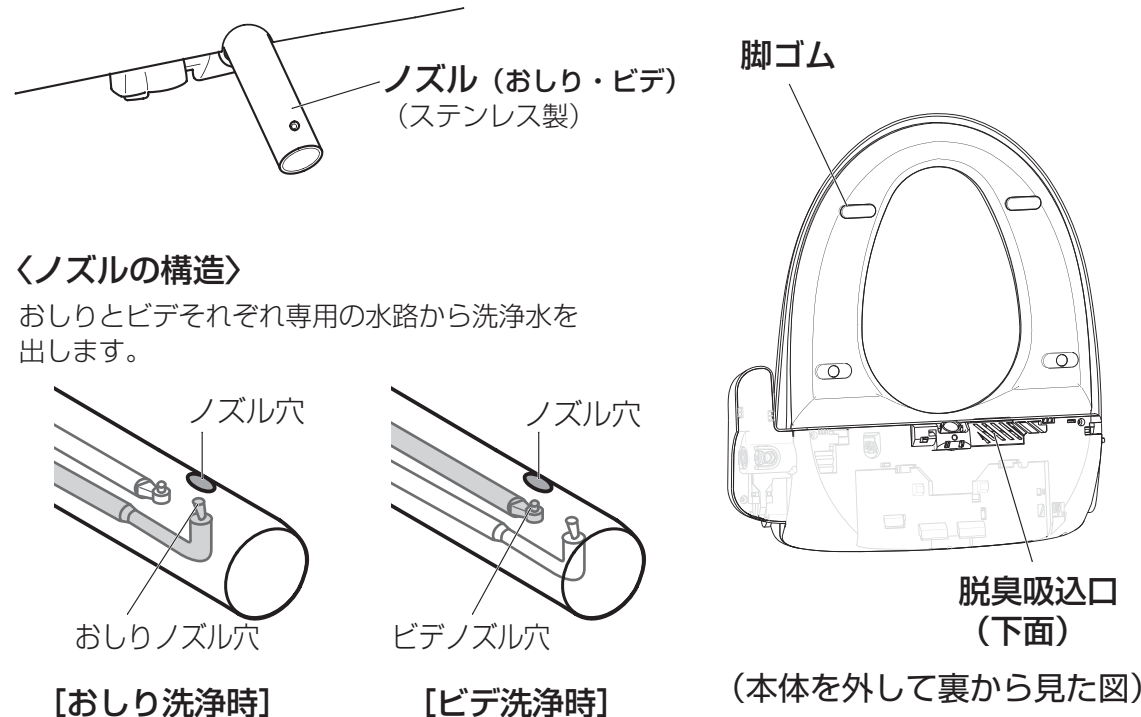
（はさまれると、けがをする原因となります）

各部の名前（本体/リモコン/ひとセンサー）/付属品

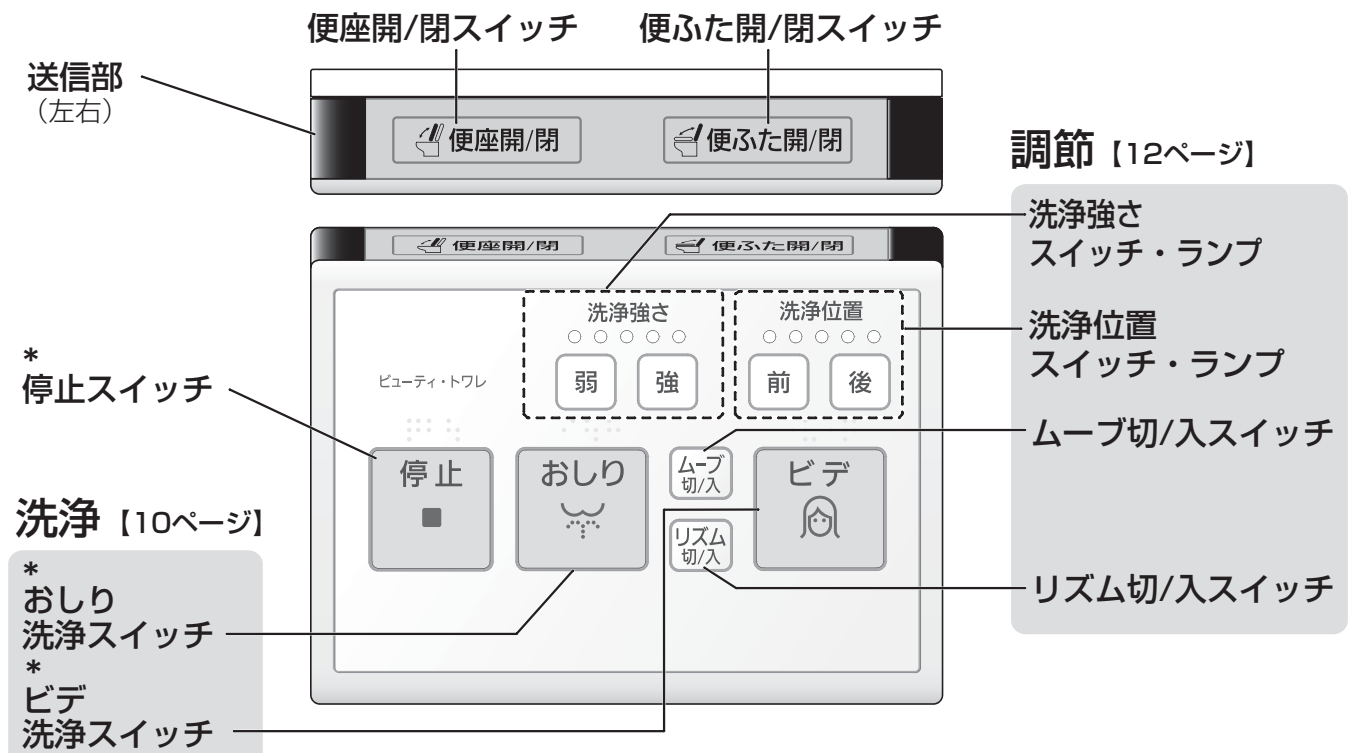
本　体

抗菌処理について
- 表面の細菌の繁殖を抑制します。
- 表面にほこりや油膜等がつくと抗菌効果が低下します。

本体操作部

- リモコンの電池が切れたときなどに使用します。
- ノズルのお手入れのときに使用します。【18ページ】

ノズル周辺部

■イラストのノズルは説明のために、引き出した状態で表しています。

リモコン

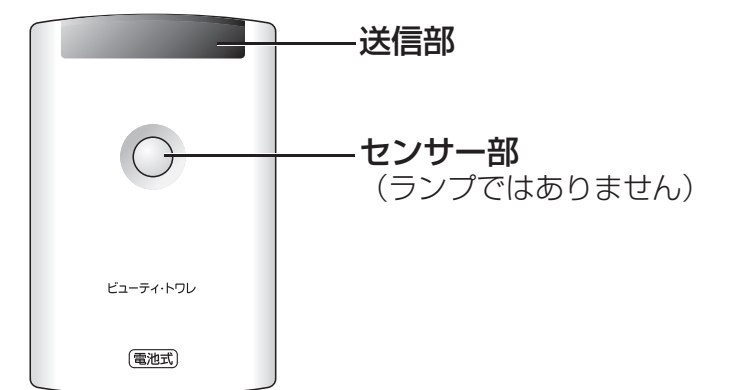
（お知らせ）
- 操作音について
  各スイッチを押すと、本体より操作音が「ピッ」と鳴ります。
  ただし、停止スイッチと各スイッチの「切」設定時の操作音は「ピー」、操作を受け付けないときは「ピピピ」と鳴ります。

- 目の不自由な方のために＊部分（スイッチの上）には点字を設けています。

ひとセンサー

送信部

センサー部
（ランプではありません）

ビューティ・トワレ

電池式

付属品

〈リモコン用〉
ホルダー・取付ねじ・両面テープ・単3形アルカリ乾電池　2個

〈ひとセンサー用〉
ホルダー・取付ねじ・両面テープ・単4形マンガン乾電池　2個

※詳しくは設置工事説明書を参照してください。

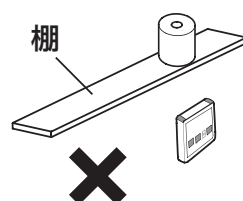
- 付属の乾電池は、最初に使用するためにご用意しているもので、1年未満で消耗することがあります。

ご使用前の確認

リモコンとひとセンサーの取り付け位置を確認する

リモコン

リモコンは送信部から信号を送り、天井、壁、床などに反射し、本体の受信部で信号を受けます。本体の受信部側の壁に取り付けすることをおすすめします。

リモコンと天井の間に棚などの障害物がないことを確かめてください。

送受信確認のしかた

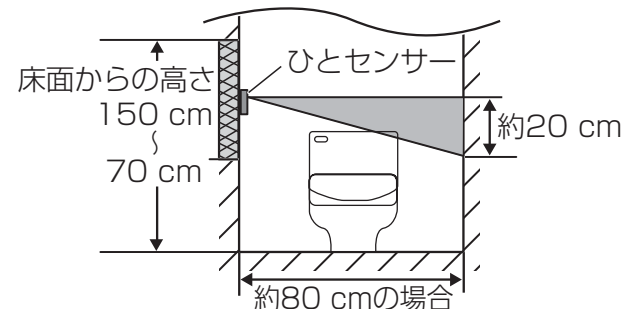
①電源プラグを差し込む。
- 電源ランプが約10秒間点滅後、点灯する。

②リモコンを壁面の取り付けたい位置に合わせ、約10分以内におしりまたはビデスイッチを押す。
- 本体の電源ランプが1回点滅と同時に本体より「ピピピ」と鳴る
  （ただし、着座センサーが検知している場合は「ピッ」と鳴ります）
  ↓
  送受信可能な位置です。

◆ 電源ランプが1回点滅しない場合は、電源プラグを差し込み直して取り付け位置を変更してから再度、送受信確認をしてください。

ひとセンサー

ひとセンサーが人（発熱体）の動きを検知すると、便ふたの開閉を自動で行います。
トイレに入ったとき、ひとセンサーが確実に人を検知する位置に取り付けされていることを確かめてください。
ひとセンサーが人を検知すると本体から「ピッ」という受付音が鳴ります。

取り付け高さ

取り付けるのに適した範囲です。
ひとセンサーの検知範囲の目安です。

- お子さまがおられる場合は、低い位置に取り付けてください。

ひとセンサー検知確認のしかた

①本体操作部の便ふた自動開閉スイッチを「入」にする。

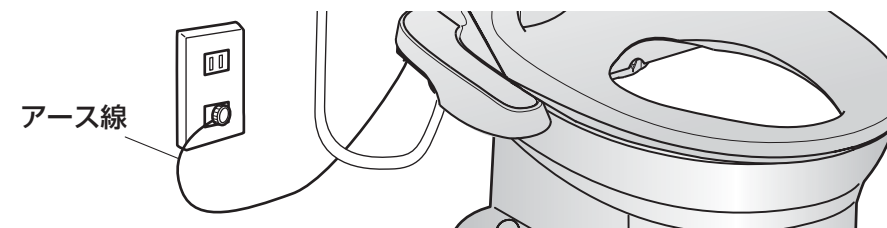
②便ふたを閉じ、一旦トイレから外に出る。

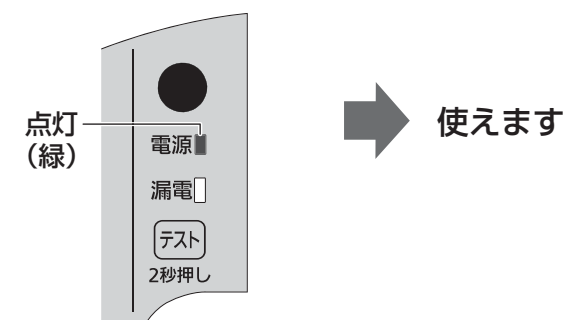
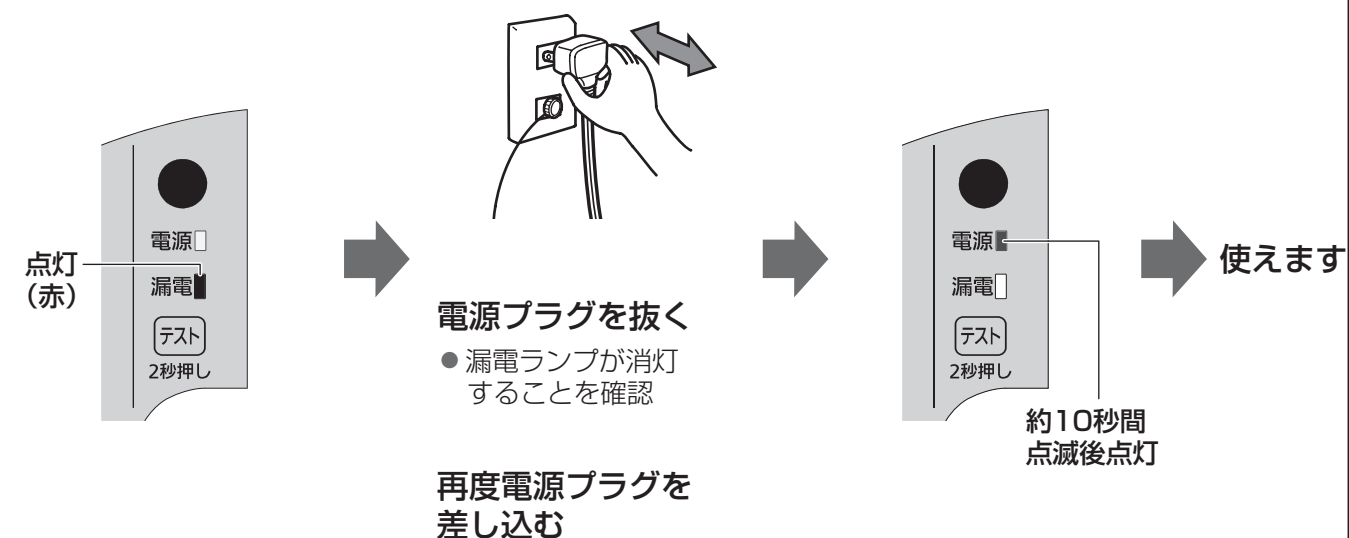
③1～2分以上経過後、トイレに入り、便ふたが開くことを確認する。

■ リモコン/ひとセンサーの取り付け位置については、設置工事説明書をご覧ください

アース線が接続されていることを確認する

アース工事がされていないと故障や漏電のときに感電する原因となります。【2ページ】

［アース線接続の一例］

電源ランプの点灯（緑）を確認する

■本体の電源ランプが点灯している場合

■本体の漏電ランプが点灯している場合

お知らせ
- 漏電テストスイッチを2秒以上押すと漏電ランプが点灯します。【24ページ】
- 電源プラグを差し直しても直らないときは、お買い上げの販売店にご連絡ください。

トイレを使う/洗浄する

(おしり、ビデ洗浄についてのお願い)
●局部周辺に付着した汚れを洗い流す機能です。
●長時間の洗浄や洗いすぎに注意してください。
※常在菌を洗い流してしまい、体内の菌バランスが崩れる可能性があります。
●局部の治療・医療行為を受けている方は、使用については医師の指示を守ってください。

入　る

ひとセンサーが人の動きを検知し、自動で次の動作をします。

便ふたが開きます。
【15ページ】

使　う

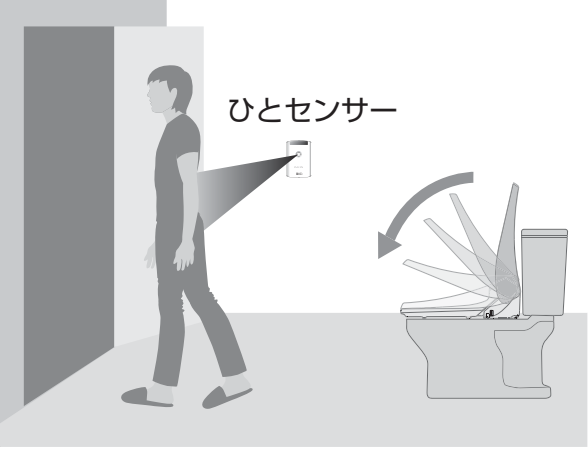
1 座る

脱臭が始まります。
【13ページ】

2 洗浄する

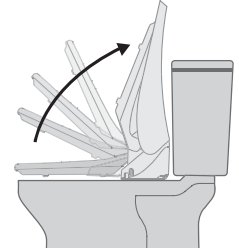
おしり洗浄　**ビデ洗浄**

スイッチを押すと
まずノズルの洗浄をします。
（ノズル洗浄の水が便器内に流れます）
約3秒後に温水が出て
おしりまたはビデ洗浄を始めます。

3 洗浄を止める

洗浄を停止します。

ノズルが戻ってからノズルの洗浄をします。

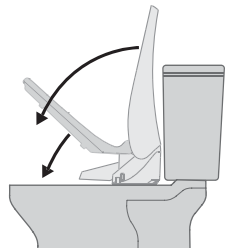
(お知らせ)
●ノズルが出るとき作動音がしますが異常ではありません。
●最初、程よい温度でも便座に長く座っていると熱く感じるようになり、低温やけどのおそれがあります。便座温度は低めに設定してください。【13ページ】
● 本体の温水タンク容量は0.85 Lです。中間の洗浄強さで、約50秒使うと冷たくなります。洗浄を止め、約5～7分待つとお湯になります。（水温によって異なります）
●洗浄中にノズル付近から水が流れますが、機能上必要なもので故障ではありません。
●洗浄停止後、ノズル付近から水滴が落ちることがありますが、温水タンクの水があたたまったときの膨張水、またはノズル内の残水によるもので、故障ではありません。
（洗浄後、約7～8分）
● 安全のために、洗浄は約5分間連続使用すると、自動的に停止します。

出　る

●立ち上がると、
ノズルの洗浄をします。

（イメージ図）

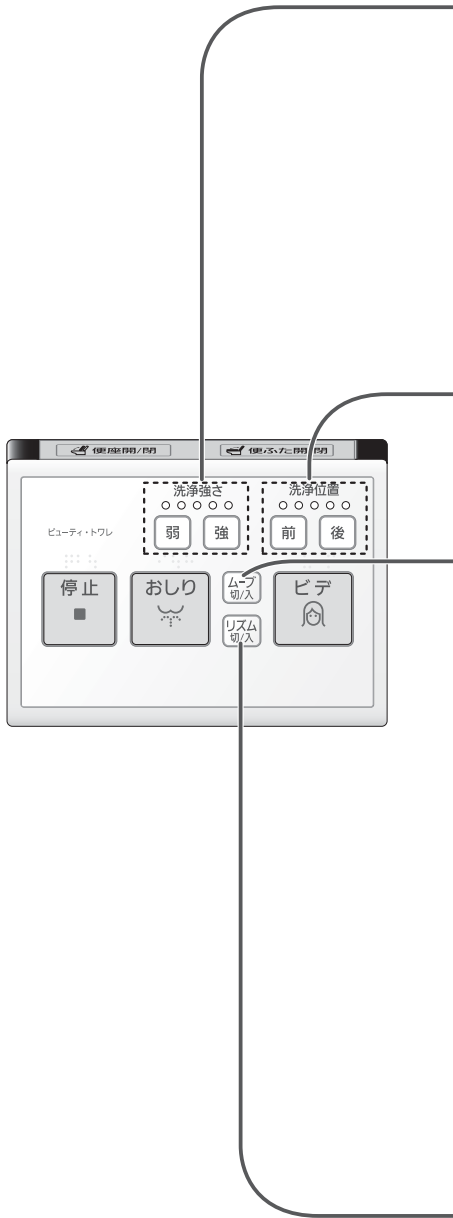
●立ち上がると、
約1分後に脱臭が切れます。

●退出約3分後、
便ふたが自動で閉じます。
（便座が開いているときは
約5分後に閉じます）

使　う（男性小用時）

便座開/閉

●便座を
リモコンで開く。

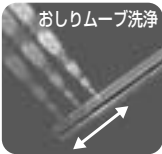
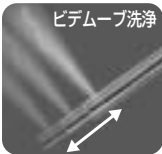
出　る

●退室約5分後、
便座・便ふたが
自動で閉じます。

調節する

洗浄強さ

洗浄の強さを変えたいとき

おしり、ビデの洗浄中に

- 弱 または 強 を押すごとに、強さが変わります。（押し続けると連続して変わります）
- 前回の設定強さを記憶しています。（記憶させない設定→27ページ）

（お願い）
水圧の低いところでは、洗浄強さを弱くすると水が出ない場合があります。この場合、強くしてご使用ください。

洗浄位置

洗浄の位置を変えたいとき

おしり、ビデの洗浄中に

- 前 または 後 を押すと、それぞれの方向にノズルが移動し、お好みの位置に調節ができます。（押し続けると連続して変わります）
- 前回の設定位置を記憶しています。（記憶させない設定→27ページ）

ムーブ洗浄

広範囲の洗浄に

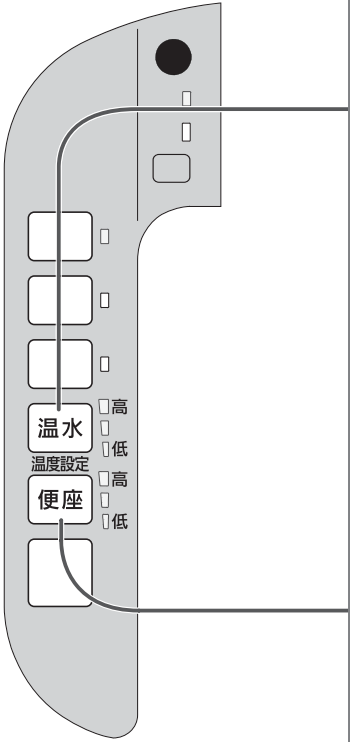
おしり、ビデの洗浄中に

- ムーブ切/入 を押すと、ノズルが前後に動き、広範囲を洗浄します。
- 洗浄位置ランプが順に点灯。（ノズルの動きとは連動しません）

おしりムーブ洗浄　ビデムーブ洗浄

リズム洗浄

便秘時の排便促進に

おしりの洗浄中に

- リズム切/入 を押すと、洗浄強さを強から弱に自動的に繰り返し、おしりを刺激します。
- 洗浄強さランプが順に点灯。（洗浄強さとは連動しません）

リズム洗浄　強⟷弱

- ビデ時も使用できます。

（お知らせ）
リモコンのランプは、操作後約1分で消灯します。再度、スイッチを押せば点灯します。

（お知らせ）
イラスト中の ■ は点灯を表示しています。

脱臭

便座に座ると、着座センサーが人を検知して脱臭が自動的に始まります。（作動音がします）
（飲食物による強臭便（にんにく臭など）のときは十分に脱臭できないことがあります）

- 立ち上がると、約1分後に脱臭が切れます。

途中で停止したいときや立ち上がったあと、すぐに停止したいとき

停止 押す　　洗浄中は、脱臭を停止することができません。

脱臭を作動させないようにするには

電源 2回点滅

- 本体より「ピッ」と鳴ります。

■元に戻したい場合

1回点滅

- 本体より「ピピッ」と鳴ります。

節電したい

節電（便座温度）（温水温度）

1時間毎にその間の使用の有無を記録し、使用の無かった時間帯の便座と温水の温度を下げます。

● 節電 を押す　●節電ランプが点灯します。

●2日以上同じ時間帯で使用がなければ、その時間帯の温度を下げます。最大、便座は15 ℃、温水は24 ℃まで下がります。

温度が下がった時間帯に着座すると…

●最初は冷たく感じる場合がありますが、便座は約1～2分、温水は約3～5分で温かくなってきます。

節電中にご使用があると…

●使用のあった時間帯の便座と温水の温度は、節電を行う前の温度に戻ります。記録が取り消され、新たに記録を開始します。

〈節電をやめたいとき〉

●再度、節電 を押すと解除されます。

●節電ランプが消灯します。
●あらかじめ設定されていた便座温度、温水温度に自動的に戻ります。（設定温度に戻るまでに約3～5分かかります）

8時間切（便座温度）（温水温度）

便座ヒーターと温水ヒーターへの通電を8時間停止し、節電します。[※1] 8時間停止後は、前に設定された便座温度ランプ、温水温度ランプが点灯します。
● 節電中にも設定ができます。

● 8時間切 2秒押し を約2秒間押すと設定され、便座と温水への通電を8時間停止します。

●8時間切ランプが点灯します。
●8時間後に便座・温水が保温状態に戻り、ランプが消灯します。

8時間切設定中に着座すると…

便座温度：着座と同時に通電します。あたたまるまでに約10～12分かかります。（室温によって異なります）
温水温度：着座と同時に通電します。あたたまるまでに約5～7分かかります。（水温によって異なります）
● 着座中は便座温度ランプ、温水温度ランプが点灯します。
● 使用後、便座から立ち上がると→8時間切設定に戻ります。

〈8時間切をやめたいとき〉

●再度、8時間切 2秒押し を約2秒間押すと解除されます。

●8時間切ランプが消灯します。

※1
年間消費電力量
8時間切設定無し
220 kWh/年
8時間切設定有り
164 kWh/年
省エネ法（2012年度基準に基づく）
【裏表紙参照】

お知らせ

●電源プラグを抜いたときや停電のとき、または漏電テストスイッチを押したときは「節電」「8時間切」の設定が取り消されます。

便ふた自動開閉/便ふた開閉・便座開閉

便ふた自動開閉

トイレに入ると
ひとセンサーが検知して、自動で開く。

トイレから出ると
約3分後に自動で閉まる。

必要でないときは

自動開閉 を「切」にする

再び使うには

自動開閉 を「入」にする

（お買い上げ時は「入」になっています）

便ふた開閉

便座開閉（リモコン使用）

便ふた開/閉 を押すと開き、再度押すと閉じます。

便座開/閉 を押すと開き、再度押すと閉じます。

便ふた開閉

便座開閉

こんなときは

● 便座カバーをつけたときや取り外したとき
● 電源プラグをコンセントから抜いたときや漏電検知の作動確認を行ったとき
● 停電が1秒以上続いたとき

リモコンで、便ふたと便座の開閉を3回ずつ繰り返してください。学習機能により、便ふたと便座の開閉がスムーズになります。

お願い

●便ふた・便座の作動中は手などで動きを止めたり逆方向に動かしたりしないでください。（便ふた・便座の開閉機能が正常に働かなかったり、故障の原因となります）
●手で開閉するときは強い力を加えず軽く開閉してください。（強い力を加えると故障の原因となります）

お手入れ（本体表面/便ふた/本体裏面）

日常のお手入れは
さっとひとふき

汚れがついたら…

柔らかい布で水ぶき

（水をかけて洗わない、乾いた布やトイレットペーパーは傷の原因となります）

ひどい汚れは…

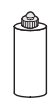
家庭用中性洗剤をうすめてお使いください

⚠警告

水ぬれ禁止

本体、本体裏面や電源プラグに水や洗剤などをかけない

（感電やショートして火災の原因となります）

下記の洗剤は、本体内の金属部分などを腐食させたり、本体や便座などを傷めますので使用しないでください。

酸･アルカリ性洗剤　研磨剤入り洗剤　ベンジンシンナー　業務用洗剤

化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書きに従ってください。

（お願い）

- 便器を洗うときのトイレ用洗浄剤は本体にかからないようにしてください。また揮発性ガスにより本体を傷めることがあります。手際よく短時間にお手入れしてください。
- 梅雨時や冬の暖房時の結露はそのままにしておくと、床や壁をぬらし、かびの原因となります。ふき取り、換気をしてください。

本体表面　（日常）

本体を柔らかい布で水ぶきしてください。

（お知らせ）

本体や便座などに尿が付着したまま放置すると、ピンク、茶色等のしみになることがあります。

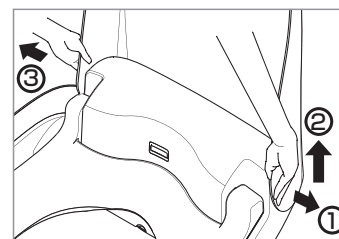
便ふた（週1回）

便ふたを外してお手入れができます。

1.電源プラグをコンセントから抜く

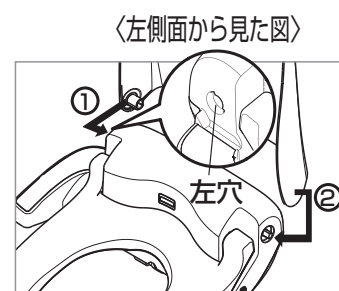
- 電源プラグをコンセントから抜いた状態で、便ふたを開くと倒れてくる可能性があるので注意してください。

2.便ふたを取り外す

便ふたを開いた状態にし、
①便ふたの右側を外れるまで強く広げて軸から外す
②引き上げる
③本体の左穴から便ふたを外す

3.便ふたの汚れをふきとる

4.便ふたを取り付ける

①本体の左穴に便ふたを差し込む
②本体右軸に便ふたを入れる
③便ふたを持って開閉がスムーズか確認する
（正しく取り付けないと便ふたが自動開閉しないことがあります）

〈左側面から見た図〉

5.電源プラグをコンセントに差し込む

本体裏面（週1回）

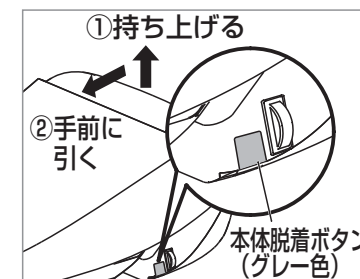
本体を外してお手入れをする場合は、以下の手順に従ってください。

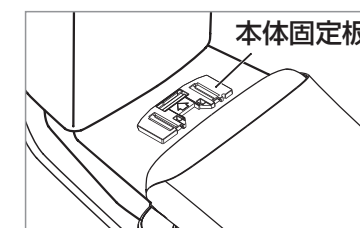
1.電源プラグをコンセントから抜く

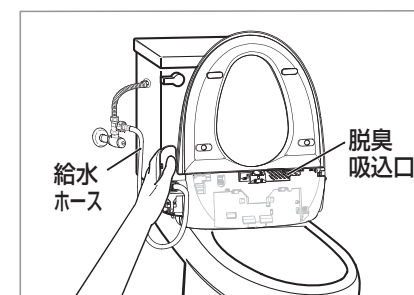
2.止水栓を全閉にし、給水を止める
【20ページ】

3.本体を取り外す

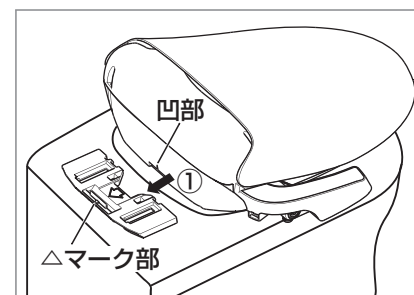
本体脱着ボタンを押したまま、本体の両側部を持ち上げて手前に引き、便器の上に置いてください。

- 便器から本体を少し手前に移動します。

4.かくれた便器部分などの汚れをふきとる

水でぬらした柔らかい布を十分にしぼってふいてください。

5.本体裏面を掃除する

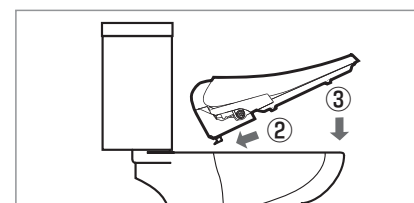
- 本体を便器の上に立てた状態にし、便座が倒れないように手で支えて、本体裏面の汚れをふきとってください。水はかけないでください。
- 脱臭吸込口にほこりがたまっている場合は、掃除機などで吸い取ってください。

6.本体を取り付ける

①右図のように△マーク部に凹部を合わせる
②手前を浮かせた状態で斜めに差し込む
③「カチッ」と音がするまで上から押す

- コードを本体と便器の間にはさみ込まないようにしてください。
- 本体を軽く持ち上げ、しっかりと固定されていることを確認してください。

7.止水栓を開け、給水する

8.電源プラグをコンセントに差し込む

（お願い）

- 本体を手前に引くとき〈手順2〉や立てるとき〈手順4〉は、給水ホースなどに無理な力を加えないように注意してください。
- 本体を裏向けに寝かさないでください。傷の原因となります。

お手入れ（ノズル/脱臭用フィルター）

ノズル（週1回）

ゴム手袋を着用し、歯ブラシなどでノズルをお手入れしてください。

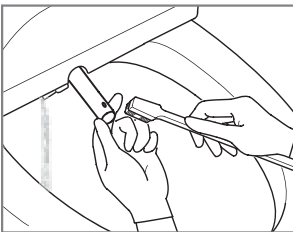
①便ふたの自動開閉［自動開閉］▯を「切」にする

- ランプ消灯。
- 「切」にしないと約1分後に便ふたが閉じます。

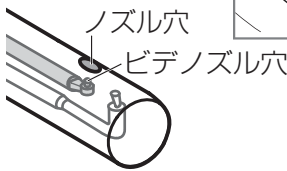
おしりノズル穴を洗う【6ページ】

②便ふた・便座を開き、本体操作部の［ノズル］を押す

- ノズルが出る。（ノズルの根元付近から洗浄水が出ます）

③ノズルを軽く手で持ち、歯ブラシなどで洗う

ビデノズル穴を洗う【6ページ】

④再度［ノズル］を押す

- ノズルが戻り、再度ノズルが出る。
  （ノズルの根元付近から洗浄水が出ます）

⑤ノズルを軽く手で持ち、歯ブラシなどで洗う

⑥再度［ノズル］を押す

- ノズルが戻る。

⑦便ふたの自動開閉［自動開閉］▮を「入」にする

- ランプ点灯。

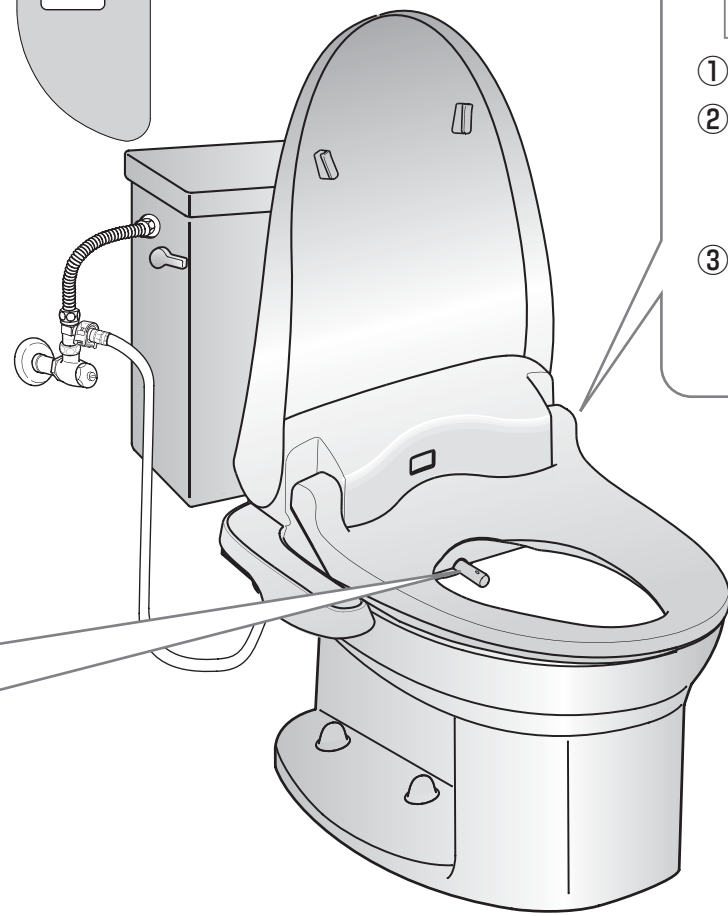
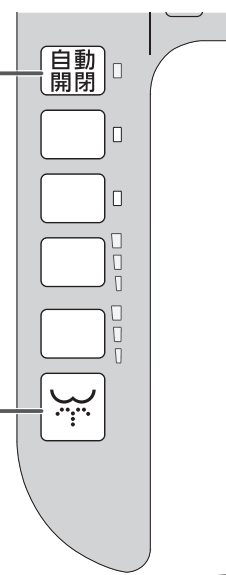
■途中で止めたいときは…

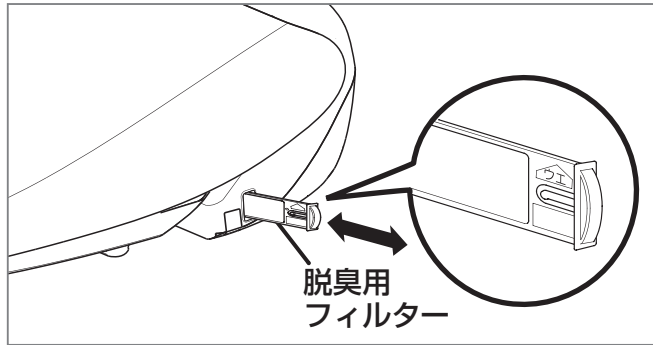
リモコンの を押す

（お願い）
- ノズルのお手入れ時にノズルに無理な力を加えないようご注意ください。
- ノズルを無理に手で引っ張り出さないでください。故障の原因となります。

（お知らせ）
- お手入れのとき、ノズルを出した状態でそのまま放置すると約3分後にノズルが戻ります。

本体操作部

自動開閉

脱臭用フィルター（月1回）

ほこりなどがつまると、脱臭効果が悪くなります。

①脱臭用フィルターを取り出す

②乾いた歯ブラシなどで、ほこりを取り除く または水洗いをする

- 水洗いをした場合は、よく乾かしてください。

③脱臭用フィルターの矢印方向を上にして、元どおりに差し込む

凍結予防・長期間使用しないときは

■次のようなときは水抜きをしてください

- 寒い地域で本体内の水が凍結するとき……配管や本体内部が破損して水漏れの原因
- 1週間以上使用しないとき ……………………水が腐敗して皮膚の炎症などの原因
- 移設など本体を移動されるとき……………本体から水が漏れたり、故障の原因
- 別荘など長期間使用しないときは必ず行ってください。

ロータンク式

1 電源プラグを
コンセントから抜く

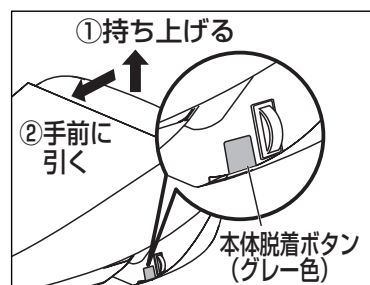
2 止水栓を全閉にし
給水を止める

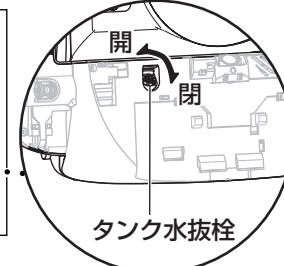
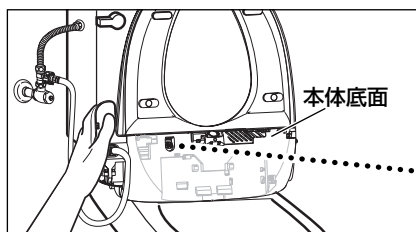
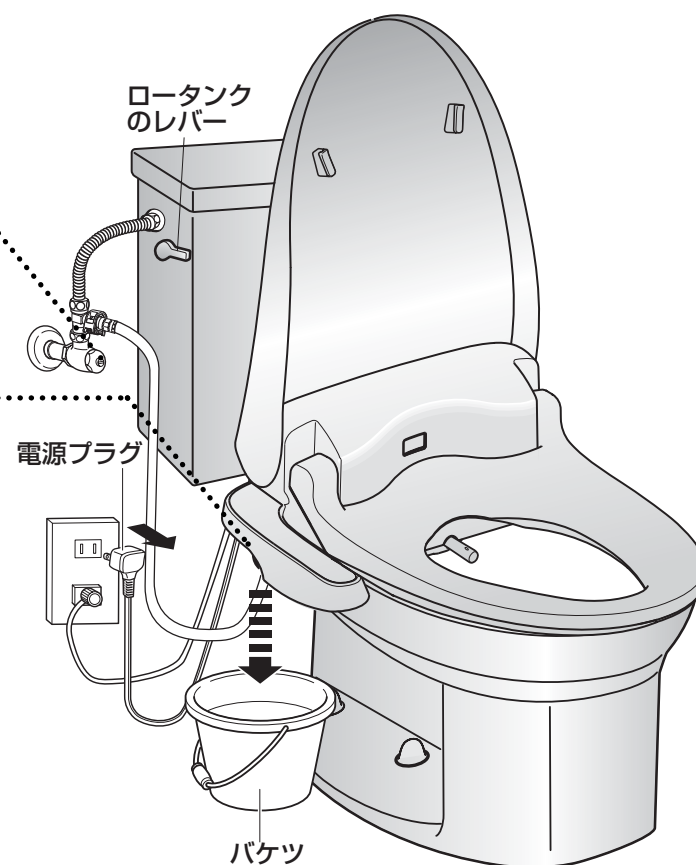
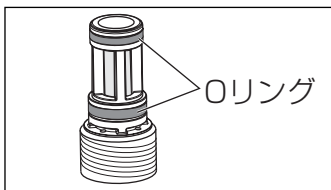
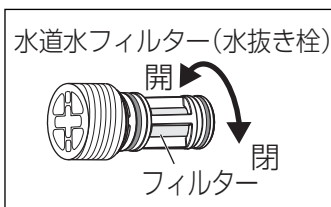
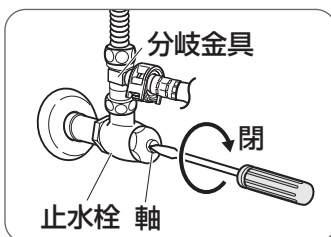
3 ロータンクの
レバーを回す

- ロータンク内の水を流し、給水しないことを確認する。

4 バケツなどを受けて
水道水フィルター（水抜き栓）をマイナスドライバーまたはプラスドライバーでゆるめて取り外す
（トイレが狭くドライバーが入らない場合は、
５の手順で本体をずらしてゆるめてください。）

- 本体内の水が出ます。
- 水道水フィルター（水抜き栓）のフィルターが汚れている場合は、歯ブラシなどでお手入れしてください。
- 取り外した水道水フィルター（水抜き栓）を置く時は、Oリングにゴミ等が付着しないよう、つまみ部を下にしてください。

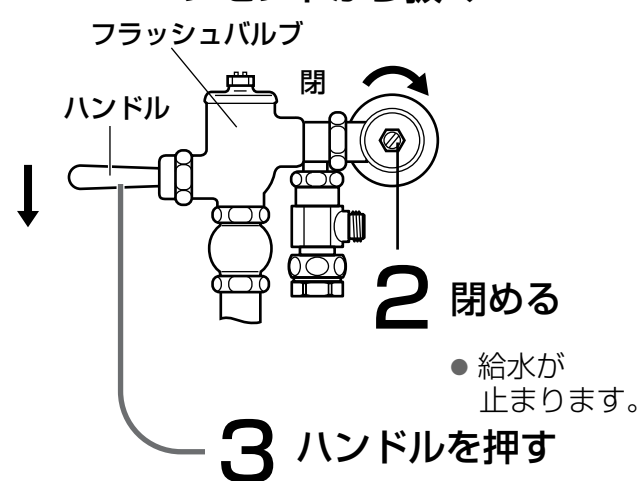
5 本体脱着ボタンを押したまま、本体の両側部を持ち上げながら手前に引き、便器の上に立てる

6 本体底面にあるタンク水抜栓をプラスドライバーなどで「開」側に回して外し、本体底面を下にして排水（水抜き）する

- タンク水抜栓を落とさないように注意してください。

お願い
便器内に水が流れるよう排水してください。

7 水抜き後、
タンク水抜栓と、水道水フィルター（水抜き栓）を元のように取り付け、本体を元の位置（20ページの手順5参照）に戻す

水道水フィルター（水抜き栓）を確実に閉めないと水漏れをおこします。

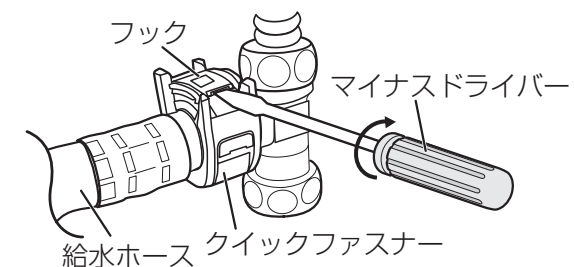
8 リモコンとひとセンサーの
電池を抜く【25ページ】

フラッシュバルブ式

1 電源プラグを
コンセントから抜く

→以下、左記のロータンク式、手順4〜8に従う

移設などで給水ホースを外すとき

1 左記のロータンク式、
手順1〜7に従う

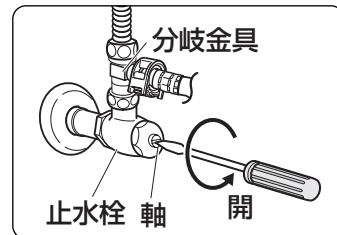
2 クイックファスナーを持って固定し
マイナスドライバーをフック下側に押し込み回す

お願い
- 取り外す必要のないときは、外さないでください。
- ドライバーの先で手や指を突いてけがをしないようご注意ください。

水抜き後に再び使用するときは

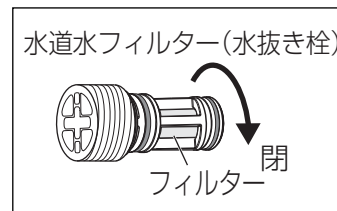
【22ページ】に従って使用できることを確認してください。

水抜き後に再び使用するときは

以下の手順で使用できることを確認してください。

1 止水栓を開け、給水する

- 止水栓の軸を開側へ回す。

水道水フィルター（水抜き栓）部からの水漏れがないかを確認する。

➡ 水漏れしている場合は、水道水フィルター（水抜き栓）を確実に閉めてください。

2 リモコンとひとセンサーに電池を入れる 【25ページ】

3 便座の下にお手持ちの薄手のビニール袋などをはさむ

- 水の飛び散り防止のため

4 電源プラグをコンセントに差し込む

- 本体の電源ランプが約10秒間点滅した後、点灯に変わります。
- 本体の電源ランプが点灯しないまたは、漏電ランプが点灯した場合は、再度電源プラグを差し直してください。

◎温水タンクの空だき防止のため、温水を押し、温水温度を「切」にしてください。

5 を押す

- ノズルが出て、本体の温水タンクに注水を始めます。**約1分後、ノズルから水が下向きに出ます。**水が出ない場合、水道の元栓または止水栓を開いてください。

◎ノズルお手入れ状態になり、水は下向きに出ます。

6 停止 を押す

- ノズルが元に戻ります。

7 着座センサーを手で覆いながら おしり または ビデ を押す

- 脱臭が始まります。（作動音がします）
- ノズルを洗浄し、約3秒後に洗浄水が出ます。
  （着座センサーが検知していないと、洗浄水が出ません。）
- ビニール袋の上から見て、洗浄水が当たっていることを確認してください。

8 停止 を押す

- ノズルが戻ってから、ノズルを洗浄する水が出ます。

9 ビニール袋を外す

10 便座 と 温水 のスイッチで温度を設定し、約5分待つ 【13ページ】

11 着座して便座と洗浄水のあたたかさを確認する

お願い

- 温水温度ランプ「高」と「低」が同時点滅している場合
  温水タンク内の高温異常の表示です。止水栓が開いているか確認し、電源プラグを抜いて約4～10分待ってください。その後、上記手順**4**～**11**を行ってください。

お知らせ

- おしり、ビデの洗浄後、ノズル付近から水滴が落ちることがありますが、温水タンクの水があたたまったときの膨張水、またはノズル内の残水によるものなので、故障ではありません。（洗浄後、約7～8分）

定期点検

①漏電検知の点検…月に1回（お客様が行ってください）

漏電による感電を防止するため点検を行ってください。
そのままにしておくと、異常がある場合、感電の原因となります。

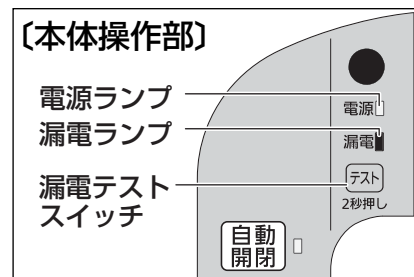
1 漏電テストスイッチを2秒以上押す

● 漏電ランプが点灯することを確認してください。

2 電源プラグを抜く

● 漏電ランプが消灯することを確認してください。

3 電源プラグを差し込む

● 本体の電源ランプが約10秒間点滅した後、点灯に変わることを確認してください。

> 点検時以外に、漏電テストスイッチを押さないでください。
> 異常がある場合は、すぐに電源プラグをコンセントから抜いてください。その後、工事店または販売店へ連絡してください。

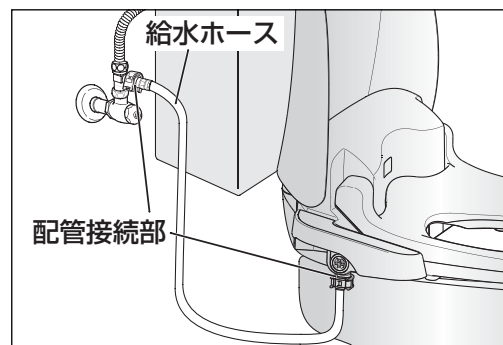
②配管・本体まわりの点検…月に1回（お客様が行ってください）

そのままにしておくと、異常がある場合、水漏れの原因となります。

1 ゆるみ、傷み、破損がないかを確認する

● 配管接続部のゆるみや、給水ホースに傷みや破損がないかを確認してください。

2 水漏れがないかを確認する

● 給水ホースや本体まわりからの水漏れがないかを確認してください。

> 異常がある場合は、すぐに電源プラグをコンセントから抜き、止水栓を全閉にしてください。その後、工事店または販売店へ連絡してください。

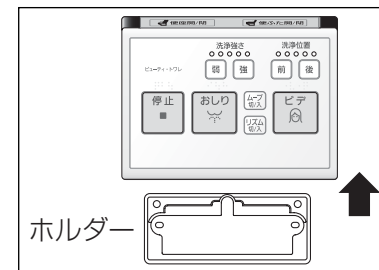
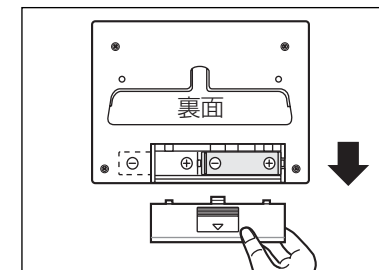
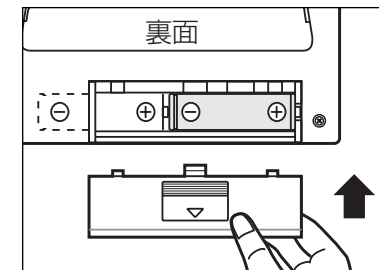
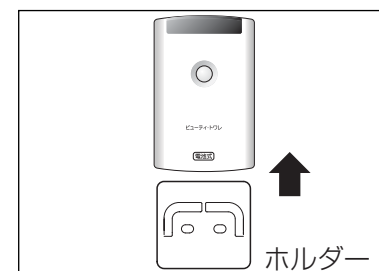
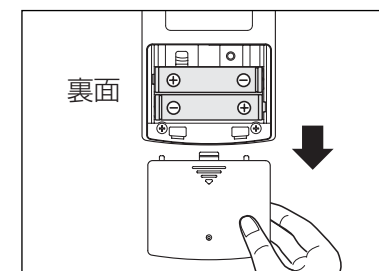
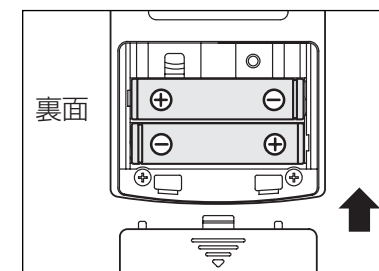
③逆流防止装置点検と定期点検…5年ごと（専門業者に依頼）

逆流防止装置は必ず5年を目安にお買い上げの販売店または工事店に点検を依頼してください。
また、長期経過したものは、ご使用上支障がなくても、安全のため定期点検を受けてください。
そのままにしておくと、異常がある場合、汚水が水道管へ逆流するおそれがあります。

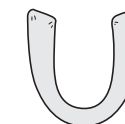
電池交換

交換の目安…約1年（リモコン：単3形アルカリ乾電池を使用の場合／ひとセンサー：単4形マンガン乾電池を使用の場合）

■リモコンが正しく動かない場合、またはひとセンサーは便ふたが自動で開かなくなったら電池を交換してください。
マンガン乾電池を使用した場合、アルカリ乾電池より寿命が短くなります。
■乾電池の破裂や液漏れを防ぐために安全上のご注意【3ページ】を必ずお守りください。

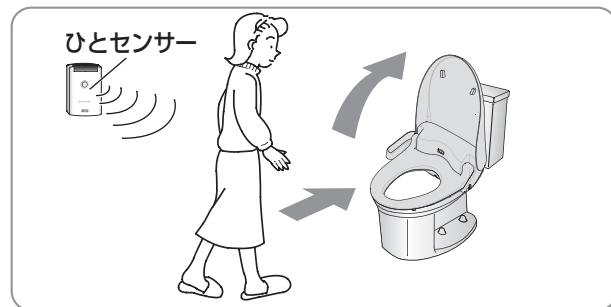
リモコンの電池交換手順〈単3形乾電池 2個〉

①リモコンをホルダーから外す
②電池ふたを開ける
③単3形乾電池を交換し、電池ふたを閉める

ひとセンサーの電池交換手順〈単4形乾電池 2個〉

①ひとセンサーをホルダーから外す
②電池ふたを開ける
③単4形乾電池を交換し、電池ふたを閉める

別売品

● 価格は2010年5月現在の希望小売価格です。価格は変更される場合があります。あらかじめご了承ください。
● 便座カバーをつけると、カバーの重みで便座は少し早く閉まります。

便座カバー
（品番：ADL601）
希望小売価格 2,100円（税込）

別売品は、販売店でお買い求めいただけます。
パナソニックの家電製品直販サイト「パナセンス」でもお買い求めいただけます。

CLUB Panasonic PanaSense http://club.panasonic.jp/mall/sense

よくあるご質問

便ふたが自動で開かないのですが…

- 自動開閉を「切」にしていませんか。
  →自動開閉を「入」にしてください。【15ページ】

本体操作部の ランプ点灯

- ひとセンサーが正しく取り付けられていますか。
  →正しい位置に取り付けてください。【8ページ】
- お子さまが使用されていませんか。
  →背が低いと検知できない場合があります。リモコン又は手で操作してください。
- 便ふたは正しく取り付けられていますか。
  →便ふたを正しく取り付けてください。【16ページ】
- 便ふたカバーを使用していませんか。
  →便ふたカバーを使用すると、自動開閉できない原因となります。
- ひとセンサーによる便ふたの自動開閉は、室温が30 ℃を超えたり直射日光が当たったりすると作動しない場合があります。（人と周囲の温度の差が少ないときは熱の変化を検知しにくいためです）
  →リモコンで開閉してください。【15ページ】
- ひとセンサーの電池が消耗していませんか。
  →ひとセンサーの電池を交換してください。【25ページ】
- ひとセンサーに電池挿入後、約2分間は検知しにくい場合があります。
  →約2分間待ってください。

手で開閉しても大丈夫ですか?

→大丈夫です。
強い力を加えず軽く開閉してください。

続けてすぐに入室すると便ふたが自動で開かないのですが…

- リモコンまたは手動で便ふたを閉じてから約1～2分間は自動で便ふたは開きません。
  →意図しない時に便ふたが開くのを防ぐためです。リモコン又は手で操作してください。【15ページ】

便ふたの自動開閉を止めることはできますか?

→できます。
自動開閉を「切」にしてください。【15ページ】

本体操作部の 自動開閉 ランプ消灯

便ふた・便座カバーは使えますか?

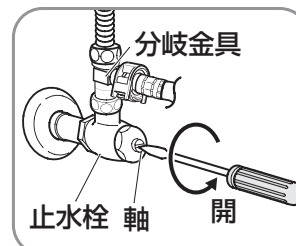
→便ふたカバーは使用できません。
便ふたカバーを使用すると、重みで故障の原因となります。
→便座カバーは使用できます。
ただし、カバーによっては便座が自立しなかったり、着座センサーが入りっ放しになったりして誤作動の原因となることがあります。当社の便座カバー（別売品）をパナソニック製品取扱店でお買い求めいただけます。【25ページ】

操作音を消すことができますか?

→ 停止 と 前 を約2秒押す
本体より「ピッ」と鳴ります。 電源 2回点滅

■ 元に戻したい場合
再度 停止 と 前 を約2秒押す
本体より「ピピッ」と鳴ります。 電源 1回点滅

洗浄水が出ない！洗浄水の出が悪い！

- 止水栓が閉まっていませんか。
  →止水栓の軸を開側へ回し調節してください。

- ノズルに水あかなどがつまっていませんか。
  →ノズルを歯ブラシなどでお手入れしてください。【18ページ】
- 水道水フィルター（水抜き栓）がつまっていませんか。
  →給水を止めて水道水フィルター（水抜き栓）を外しフィルターを歯ブラシなどでお手入れしてください。【20ページ】

洗浄強さや洗浄位置を変更できますか?

→できます。おしり、ビデの洗浄中に下記のスイッチで調節してください。【12ページ】

洗浄位置がずれていたり、便座の後方がぬれる！

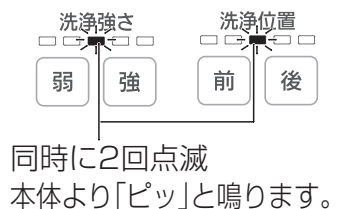
- 前方位置に座っているためです。
  →中央部に座りなおしてください。
- 中央部に座っていても洗浄位置がずれている場合は、洗浄位置調節で合わせてください。
- おしりの大きさによって洗浄位置が変わります。
  →座り直してください。

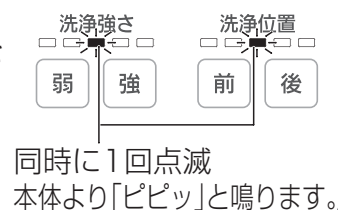
洗浄強さ・洗浄位置を使用毎に標準設定に戻したいのですが…

→リモコンで設定してください。

 と を約2秒押す

- 洗浄強さランプと洗浄位置ランプの真ん中のランプが同時に2回点滅します。

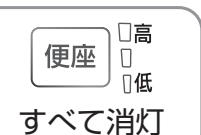
同時に2回点滅
本体より「ピッ」と鳴ります。

■元に戻したい場合
再度 を約2秒押す

同時に1回点滅
本体より「ピピッ」と鳴ります。

便器と便座のすき間(前方)より小水が飛び散るのですが…

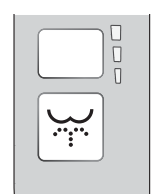
→便器内に向かって、排泄していただくようにお願いします。

便座の暖房を切りたいのですが…

→できます。
便座温度を「切」にしてください。【13ページ】

本体操作部の すべて消灯

リモコンが使えないときに、洗浄できますか?

→本体操作部の を押してください。
洗浄強さ「中」でおしり洗浄を行うことができます。
（止めるときは、再度押してください）

〈本体操作部〉

故障かな?

修理を依頼される前に、この表で症状を確かめてください。
これらの処置をしても直らない場合や、この表以外の症状は、お買い上げの販売店にご相談ください。

	症　状	調べるところ・原　因　・　対　策	参照ページ
ランプについて	電源ランプが消灯している	● 本体操作部の漏電ランプが点灯していませんか。 ➡ 電源プラグを抜き、漏電ランプが消灯してから電源プラグを差し込んでください。	9 24
	温水温度ランプの「高」と「低」が同時に点滅する	温水タンク内の高温異常の表示です。止水栓が開いていることを確認し、電源プラグを抜いて約4～10分待ってください。その後、22ページの「■水抜き後に再び使用するときは…」の手順に従ってください。	22 23
	電源を入れたとき電源ランプが点滅する	初期設定をしている間、約10秒間点滅しますが、その後点灯に変わります。異常ではありません。	9
	リモコンのランプが消灯したまま	● リモコンのランプは、操作後約1分経過すると消灯します。再度、スイッチを押せば点灯します。 ● スイッチを押しても、ランプが点灯しない場合は、電池が消耗している可能性があります。電池を交換してください。	12 25
	電源ランプと8時間切ランプが点滅する	● お手入れのときにノズルを無理に押したり、引っ張ったりすると電源ランプと8時間切ランプが点滅しながらノズルが収納されます。 ➡ 本体操作部の[ノズルそうじ]を押すと、電源ランプが点灯、8時間切ランプが消灯し、再びお手入れできます。	―
リモコン（操作音）について	座ったときにリモコンを押しても動かない（「ピピピ」と鳴る）（おしり洗浄、ビデ洗浄など）	人が座ったことを着座センサーが検知しないと、リモコンで操作しても受け付けないため「ピピピ」と鳴ります。 ● 着座センサーが汚れていませんか。または衣服が着座センサーに密着していませんか。 ➡ 着座センサーの汚れをふき取る。または着座センサーからの距離を少し取ってください。 ➡ 黒い服は反応しにくい場合があります。肌を検知させてください。 ● 便座の先端部に座っていませんか。（着座センサーが検知しない） ➡ 便座の中央部に座りなおしてください。	16 – –
	リモコンが正しく動かない リモコンを押しても「ピッ」と鳴らない	● リモコンは正しい位置に取り付けられていますか。 ➡ リモコンの取り付け位置の確認と本体に受信できるか確認してください。 ● リモコンの電池が消耗していませんか。 ➡ リモコンの電池を交換してください。 ● 電池の⊕⊖が間違っていませんか。 ➡ 電池を正しく入れてください。 ● リモコンの操作信号とひとセンサーの検知信号が同時に発信された場合、受け付けないことがあります。 ➡ 再度、リモコンの操作をしてください。 ● 操作音を消す設定になっていませんか。 ➡ [停止 ■]と[前]スイッチを同時に2秒押すと「ピピッ」と音が鳴り、操作音「入」設定になります。	8 25 25 – 26
脱臭について	十分に脱臭できない	● 脱臭用フィルターにほこりがつまっていませんか。 ➡ フィルターを乾いた歯ブラシなどでお手入れしてください。	19

	症　状	調べるところ・原　因　・　対　策	参照ページ
便座について	便座が冷たい	● 便座温度設定を「切」にしていませんか。 ➡ 便座温度をお好みの温度に設定してください。	13
	座ったときに便座が冷たく、しばらくするとあたたかくなる	● 節電ランプが点灯していませんか。 ➡ お使いにならない時間帯ごとに暖房便座の設定温度を自動的に下げて節電していますので、着座したときに冷たく感じる場合があります。 ● 8時間切ランプが点灯していませんか。 ➡ 暖房便座への通電を止めていますので、便座は冷たくなっています。	14 14
温水について	温水温度が低い	● 温水温度設定を「切」にしていませんか。 ➡ 温水温度をお好みの温度に設定してください。	13
	温水が途中から水に変わってしまう	本体の温水タンク容量は0.85 Lです。中間の洗浄強さで約50秒使うと水に変わります。洗浄を止め、約5～7分待つとお湯になります。（水温によって異なります）	11
その他について	立ち上がったときに、本体下面から便器に水が出ている	使い始めと終わりにノズルを水洗いしているため、便器内に水が出ますが、異常ではありません。	10 11
	手洗いボールより水が飛び散る	水圧が高く、給水量が多いためです。止水栓で調節してください。	設置工事説明書
	便座に座るとがたつく	取付ボルトのゆるみが考えられますので、締め付け確認をお願いします。本体が便器から脱着できる構造のため締め付け後も少しがたつきが生じることがありますが異常ではありません。	設置工事説明書

次のような場合には必ずお買い上げの販売店にご連絡ください。

- 電源プラグを差し直しても本体の電源・漏電・節電・便座温度・温水温度・8時間切ランプがいつまでも点滅する。**（電源プラグを抜くこと）**
- リモコンを便器に落とし、ぬらしてしまった。
- 電源プラグを差し直しても本体の電源ランプが点灯しない。
- 煙が出たり、異常な音やにおいがする。**（電源プラグを抜くこと）**

次のような場合は設定が取り消されますので、再設定をしてください。

このようなとき	再設定する機能	参照ページ
電源プラグを抜いたとき 漏電テストスイッチを押したとき 停電が1秒以上続いたとき	● 節電／8時間切	14
リモコンの電池を交換したとき （電池が抜けたとき）	● 洗浄強さ　● 洗浄位置	12

保証とアフターサービス（よくお読みください）

修理・使いかた・お手入れなどは

■まず、お買い上げ先へご相談ください

▼お買い上げの際に記入されると便利です

販売店名	
電　話	(　　　)　　　－
お買い上げ日	年　　月　　日

修理を依頼されるときは

「よくあるご質問」「故障かな?」(26～29ページ) でご確認のあと、直らないときは、まず電源プラグを抜いて、お買い上げ日と下の内容をご連絡ください。

●製品名	温水洗浄便座
●品　番	DL-MD40
●故障の状況	できるだけ具体的に

●保証期間中は、保証書の規定に従って出張修理いたします。　保証期間：お買い上げ日から本体1年間

●保証期間終了後は、診断をして修理できる場合はご要望により修理させていただきます。

※修理料金は次の内容で構成されています。

- 技術料　診断・修理・調整・点検などの費用
- 部品代　部品および補助材料代
- 出張料　技術者を派遣する費用

※補修用性能部品の保有期間 6年

当社は、この温水洗浄便座の補修用性能部品（製品の機能を維持するための部品）を、製造打ち切り後6年保有しています。

■転居や贈答品などでお困りの場合は、次の窓口にご相談ください。

●「よくあるご質問」「メールでのお問い合わせ」などは…
ホームページをご活用ください。
http://panasonic.co.jp/cs/

●修理に関するご相談は……………………

パナソニック 修理ご相談窓口

電 話 フリーダイヤル **0120-878-554**
※携帯電話・PHSからもご利用になれます。

•上記電話番号がご利用いただけない場合は、各地の「修理ご相談窓口」におかけください。

●使いかた・お手入れなどのご相談は……

パナソニック お客様ご相談センター　365日 受付9時～20時

電 話 フリーダイヤル **0120-878-365**
※携帯電話・PHSからもご利用になれます。

■上記番号がご利用いただけない場合 **06-6907-1187**

■FAX　フリーダイヤル **0120-878-236**

Help desk for foreign residents in Japan
Tokyo (03) 3256-5444　**Osaka** (06) 6645-8787
Open : 9:00 - 17:30 (closed on Saturdays/Sundays/national holidays)

※上記の内容は、予告なく変更する場合があります。ご了承ください。

※ご使用の回線（IP 電話やひかり電話など）によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。

■各地域の 修理ご相談窓口 ※電話番号をよくお確かめの上、おかけください。

• 地区・時間帯によって、集中修理ご相談窓口に転送させていただく場合がございます。

地区	窓口	電話	所在地
北海道地区	札 幌	☎(011)894-1251	札幌市厚別区厚別南2丁目17-7
	旭 川	☎(0166)22-3011	旭川市2条通16丁目1166
	帯 広	☎(0155)33-8477	帯広市西20条北2丁目23-3
	函 館	☎(0138)48-6631	函館市西桔梗589番地241（函館流通卸センター内）
東北地区	青 森	☎(017)775-0326	青森市大字浜田字豊田364
	秋 田	☎(018)868-7008	秋田市外旭川字小谷地3-1
	岩 手	☎(019)645-6130	盛岡市厨川5丁目1-43
	宮 城	☎(022)387-1117	仙台市宮城野区扇町7-4-18
	山 形	☎(023)641-8100	山形市平清水1丁目1-75
	福 島	☎(024)991-9308	郡山市亀田1丁目51-15
首都圏地区	栃 木	☎(028)689-2555	宇都宮市上戸祭3丁目3-19
	群 馬	☎(027)254-2075	前橋市箱田町325-1
	茨 城	☎(029)864-8756	つくば市筑穂3丁目15-3
	埼 玉	☎(048)728-8960	桶川市赤堀2丁目4-2
	千 葉	☎(043)208-6034	千葉市中央区末広5丁目9-5
	東 京	☎(03)5477-9700	東京都世田谷区宮坂2丁目26-17
	山 梨	☎(055)222-5822	甲府市宝1丁目4-13
	神奈川	☎(045)847-9720	横浜市港南区日野5丁目3-16
	新 潟	☎(025)286-0180	新潟市東区東明1丁目8-14
中部地区	石 川	☎(076)280-6608	金沢市玉鉾2丁目266番地
	富 山	☎(076)424-2549	富山市根塚町1丁目1-4
	福 井	☎(0776)21-0622	福井市問屋町2丁目14
	長 野	☎(0263)86-9209	松本市寿北7丁目3-11
	静 岡	☎(054)287-9000	静岡市駿河区高松2丁目24-24
	愛 知	☎(052)819-0225	名古屋市瑞穂区塩入町8-10
	岐 阜	☎(058)278-6720	岐阜市中鶉4丁目42
	高 山	☎(0577)33-0613	高山市花岡町3丁目82
	三 重	☎(059)254-5520	津市久居野村町字山神421
近畿地区	滋 賀	☎(077)582-5021	守山市水保町1166番地の1
	京 都	☎(075)646-2123	京都市南区上鳥羽中河原3番地
	大 阪	☎(06)7730-8888	大阪市城東区関目2丁目15-5
	奈 良	☎(0743)59-2770	大和郡山市筒井町800番地
	和歌山	☎(073)475-2984	和歌山市中島499-1
	兵 庫	☎(078)796-3140	神戸市須磨区弥栄台3丁目13-4
中国地区	鳥 取	☎(0857)26-9695	鳥取市安長295-1
	米 子	☎(0859)34-2129	米子市米原4丁目2-33
	松 江	☎(0852)23-1128	松江市平成町182番地14
	出 雲	☎(0853)21-3133	出雲市渡橋町416
	浜 田	☎(0855)22-6629	浜田市下府町327-93
	岡 山	☎(086)242-6236	岡山市北区田中138-110
	広 島	☎(082)295-5011	広島市西区南観音1丁目13-5
	山 口	☎(083)973-2720	山口市小郡下郷220-1
四国地区	香 川	☎(087)868-6388	高松市勅使町152-2
	徳 島	☎(088)624-0253	徳島市沖浜2丁目36
	高 知	☎(088)834-3142	高知市仲田町2-16
	愛 媛	☎(089)905-7544	愛媛県伊予郡砥部町八倉75-1
九州地区	福 岡	☎(092)593-8002	春日市春日公園3丁目48
	佐 賀	☎(0952)26-9151	佐賀市鍋島町大字八戸字上深町3044
	長 崎	☎(095)830-1658	長崎市東町1919-1
	大 分	☎(097)556-3815	大分市萩原4丁目8-35
	宮 崎	☎(0985)63-1213	宮崎市本郷北方字草葉2099-2
	熊 本	☎(096)367-6067	熊本市健軍本町12-3
	天 草	☎(0969)22-3125	天草市港町18-11
	鹿児島	☎(099)250-5657	鹿児島市与次郎1丁目5-33
	大 島	☎(0997)53-5101	奄美市名瀬朝仁町11-2
沖縄地区	沖 縄	☎(098)877-1207	浦添市城間4丁目23-11

所在地、電話番号は変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。
最新の「各地域の修理ご相談窓口」はホームページをご活用ください。http://panasonic.co.jp/cs/service/area.html　0510

●ご相談におけるお客様の個人情報などのお取り扱いについては31ページをご覧ください。

【ご相談窓口における個人情報のお取り扱い】
パナソニック株式会社およびパナソニックグループ関係会社（以下「当社」）は、お客様の個人情報をパナソニック製品に関するご相談対応や修理サービスなどに利用させていただきます。併せて、お問い合わせ内容を正確に把握するため、ご相談内容を録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくときのために発信番号を通知いただいておりますので、ご了承願います。当社は、お客様の個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に個人情報を開示・提供いたしません。個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

温水洗浄便座協議会からのお知らせ

温水洗浄便座　**重大事故防止のためのお願い**

温水洗浄便座は電気製品で寿命があります

故障したままで使いつづけないでください。

故障したままのご使用は、**火災や感電、室内浸水の原因**になります。異常に気づいたら、**電源プラグを抜き、止水栓を閉めてご使用を中止**し、販売店、工事店またはメーカーのサービス会社へご連絡ください。

定期的な点検をおすすめします。

安心してご使用いただくため、**定期的な点検**をおすすめします。また、**長期間（10年以上）ご使用の温水洗浄便座は買い替え**をご検討ください。使い勝手、機能性、省エネ性能も向上しています。販売店、工事店またはメーカーにご相談ください。

安全にご使用いただくために

日ごろのご使用にあたり、取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

- 便座や本体に小水や洗剤をかけないでください。故障や火災の原因になります。
- 酸性やアルカリ性の洗剤を使わないでください。内部の電気部品や金属を腐食させます。
- 電源プラグのほこりは取り除いてください。トラッキング現象で火災の原因になります。

故障したままで使いつづけないでください。火災や感電、室内浸水の原因になります。

温水洗浄便座協議会　http://www.sanitary-net.com　フリーダイヤル **0120-39-7718** 受付時間 平日09:00～17:00　後援 **経済産業省**